

認証以外の印刷物に使えるロゴマーク

◆植物油インキマーク



植物油インキ

印刷インキ工業会では、平成20年12月に植物油インキの定義および使用基準を定め、平成21年より植物油インキ製品へのマークの表示を開始しました。また、印刷物へのマーク表示については4月より開始できるよう、印刷会社等の受付を開始しました。(大豆油は植物油インキに包含される)

大豆油インキのラベル表示については、「ソイシール」・「植物油インキマーク」併記対応を継続していますが、平成23年4月末に向けて「植物油インキマーク」に順次切り替えることになりました。

植物油の定義

植物油—再生可能な大豆油、亜麻仁油、桐油、ヤシ油、ハーム油等植物由来の油、およびそれらを主体とした廃食用油等をリサイクルした再生油。

植物油インキ—インキ中に含有する植物油、または植物油を原料としたエステルとの合計が含有量以上のインキ。

インキ中の植物油含有基準量(重量%)

- オフセットインキ:20%以上
但し金・銀・パール・白インキは10%以上
 - ビジネスフォームインキ:20%以上
 - 各種UVインキ:7%以上
- 植物油インキの特徴—植物由来のものですから、生分解性もあり、VOC排出量も少なく、植物としてCO2を吸収し環境にやさしい原材料を使用しています。

◆リサイクル適正マーク

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

リサイクル対応型印刷資材

印刷物作製の企画段階からリサイクルに適した印刷資材を選択せることができるように、紙・インキ・加工資材などの阻害性の明確化、リサイクル化を行なってきました。

古紙リサイクル適性ランクリスト

印刷物の製作で使われる資材を古紙リサイクルの適性ごとにA~Dランクで示したものです。

Aランク= 紙、板紙へのリサイクルにおいて阻害にならないもの。

Bランク= 紙へのリサイクルには阻害となるが、板紙へのリサイクルのは阻害とならないもの。

Cランク= 紙、板紙へのリサイクルにおいて阻害となるもの。

Dランク= 微量の混入でも除去することができないため、紙、板紙へのリサイクルが不可能なもの。

<用紙> Aランク= アート紙・コート紙・上質紙・中質紙・更紙
<インキ> Aランク= 平版インキ・凸版インキ・スクリーンインキ
<加工> Aランク= 製本用針金・ホッチキス針・リサイクル対応型ホットメルト

リサイクル対応型に適した印刷物

- <特徴> ・発行部数が多い
・用紙使用量が多い
・使用期間が短い
・仕様が定型化

<具体例> 雑誌・ムック等の出版物やフリーマガジン、会員誌、会報、広報誌等出版物以外の定型刊行物、チラシ、パンフレット、カタログ等の宣伝用印刷物、報告書、社内報等の業務用印刷物

<リサイクル対応型印刷物のすすめ>より抜粋

水冷式ヒートポンプエアコン2台・LED導入



<エアコン> 都田工場3Fに設置(年間CO2削減18,8t)



<LED照明> 都田工場1~3Fに36本設置(年間CO2削減1,2t)

PHOTOで見る 緑のカーテン

